

## 亜硫酸滴定装置の違い HI 84500 vs HI 901W





亜硫酸測定器 HI 84500 は、測定項目を亜硫酸 SO2 に限定することで測定を安価に行えるようにしました。HI 901W はワイン滴定装置のスタンダード器として精度・使い勝手などがグレードアップしています。

## 1. 最小滴定量と滴定液のレンジ切り替え

HI 84500 の最小滴定量は 0.1mg です。そのため滴定液側で予め濃度が調整されており低濃度タイプと高濃度タイプ 2 種類の滴定液を付け替えて測定をする必要があり液体が混合する事例があります。HI 901W の最小滴定量は 0.001mg で全農度を 1 つの滴定液で測定できます。









HI 901W はボトル 1 本で完結

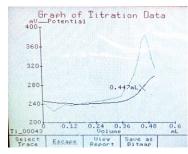
## 2. 終点判断の向上

リッパー法による亜硫酸測定精度は電極の電位反応の安定性・機器本体の処理能力に依存します。HI 901W は 微弱反応を逃さず高精度な亜硫酸測定を実現する事が可能です。





HI 84500



HI 901W

## 3. スクリュー式スターラーによる工数低減

測定サンプルと滴定液が混ざり合わないと測定結果に幅を生む原因となります。HI 84500 はマグネット式の撹拌子を使用するため、測定サンプルを入れ替える際に取り出す作業が必要で、液体が手に触れるリスクがあります。 スクリュー式スターラーが標準装備の HI 901W はスクリューを流水するだけで別の検体をすぐに測定でき、作業工数を大幅に削減できます。



【安全性の向上 【作業効率の向上



マグネット式撹拌子



スクリュー式